

受賞日	2024年12月14日
賞の名称	日本障害者歯科学会学術大会優秀発表賞
受賞者名	田中聖至
研究題目	歯科的視覚刺激に対する嫌悪感の評価ー患者と歯科医師間での比較ー
受賞概要	<p>第41回日本障害者歯科学会にて、歯科的視覚刺激として歯科治療に関連する32枚の画像を用い、一般歯科患者と歯科医師の間で画像に対する嫌悪感を比較評価した研究をポスター発表しました。</p> <p>本研究により、患者は歯科医師に比べて侵襲的処置に対しより強い嫌悪感を抱く傾向がある一方で、両者が嫌悪感を引き起こすと感じる歯科的刺激の順位は類似していることが明らかになりました。また、歯科医師が嫌悪を感じない診療環境においても、歯科恐怖のレベルが高い患者ほど嫌悪感を強く感じる事が示されました。</p>
受賞理由	<p>これらの知見は、歯科医師が患者との認識の違いを理解する上で役立ち、患者中心の医療を実践するための基盤となると考えられます。さらに、歯科恐怖症の認知行動療法において、患者に提示するイメージの順序を決定するための科学的根拠を提供することから、本研究内容が高く評価されました。</p>
受賞風景	